

展示計画

■ 展示の基本的な考え方

新しいスポーツ博物館の展示エリアはP12に記載した通り、オープンギャラリーは約135㎡、展示スペースは約310㎡となります。限られた面積を有効に活用するため、スポーツ博物館ならではの特徴あるテーマに沿いつつ、展示資料や展示レイアウトの更新がしやすい、新しい展示スタイルの導入を図ります。

■ エントランス

エントランスからスポーツ博物館へと誘うアテンション機能として、スポーツの迫力やアスリートの身体能力等をイメージされるダイナミックなオブジェの設置、視覚効果の高いサインデザインの導入など、利用者をスポーツ博物館に誘導する仕掛けを施すとともに、来館にあたっての期待感を高めます。

■ オープンギャラリー

話題性のあるスポーツピックのタイムリーな展示、ワークショップやイベント、レセプションの開催、また学校団体の集合スペースとしての活用等、柔軟に運用して集客を図ります。



オープンギャラリー空間活用イメージ

■ 展示スペース

(1) 展示テーマ

① 常設展示

スポーツの基本的・普遍的な価値や、スポーツの価値の多様性について伝えるものとし、所蔵品を活用します。

【常設展示テーマ及び展示資料例】

- ・スポーツを愛された秩父宮様ゆかりの資料展

示

- ・1964年東京オリンピック・パラリンピック資料展
- ・新秩父宮ラグビー場(仮称)内に位置する施設として、ラグビー関連資料展
- ・近現代日本におけるスポーツ資料の展示 等

② 企画展示

特定のテーマ(特に他分野との関わり)を取り上げながら、より深く詳細にスポーツの価値を伝える展示とし、一定期間で展示替えを実施します。

また、企画展示には所蔵品を活用したものと、他機関等からの借用資料を含むもの、2つの方向で展開を図ります。

企画展示において、スポーツを描いた映画やマンガ等を取り上げる等、企業協賛による展示も考えられることから、話題創出や集客に向けて企業協賛を視野に入れて検討します。

【企画展示テーマ及び展示資料例】

- ・所蔵品を活用した企画展示
 - スポーツを「する」「みる」「ささえる」
- ・他機関等からの借用資料を含む企画展示
 - 映画やマンガの中のスポーツ
 - アートやデザインとスポーツ
 - スポーツと科学技術
 - ご当地マラソンと地域活性化 等

所蔵品を活用した企画展示例、「スポーツを「する」「みる」「ささえる」をテーマとした場合、次ページのような展開が考えられます。スポーツ基本計画では、スポーツを「する」「みる」「ささえる」といった多様な形での「スポーツ参画人口」を拡大し、人々がスポーツの力で人生を楽しく健康で生き生きとしたものとし、活力ある社会と絆の強い世界を創るという「一億総スポーツ社会」の実現が目指されており、スポーツ博物館の展示においても「する」「みる」「ささえる」の観点を盛り込んで検討することが考えられます。

【所蔵品を活用した企画展示の展開例】

大テーマ	展示ユニット	ストーリー	スポーツ基本計画との関連
1 スポーツ競技	用具の進化からみるスポーツ	競技ルールと用具の変化は密接に結びついている(例:槍)	する、ささえる
	シューズからみる	時代、競技ごとのシューズ、記録の変遷	する、ささえる
	道具からみる	時代、競技、大会、使用者の諸相についてみる(例:鞍馬等、競技用具)	する、ささえる
	練習からみる	練習用具等から、目的や競技の特性をみる	する、ささえる
2 スポーツとデザイン	ポスターからみる	競技、大会の諸相とデザインの変遷をみる	みる
	切手からみる	競技、大会の諸相とデザインの変遷をみる	みる
	衣装からみる	競技、式典別の衣装の諸相をみる	みる
	色彩からみる	色彩の選択に意味を持つスポーツ用具をみる	みる
3 スポーツと社会	マスコットからみる	競技、大会の諸相と社会的背景をみる	みる、ささえる
	美術作品からみる	日本、海外の芸術とスポーツの関係をみる(例:彫刻、絵画、メダル、杯、盾、バッジ、バックル等)	する、みる
	応援グッズからみる	時代の流行りものグッズの変遷をみる(例:キーホルダー、ちょうちん、たばこケース等)	みる、ささえる
4 スポーツ競技施設	図面からみる	「静」の図面から「動」を読み解く(例:図面、マップ、図示された案内等)	ささえる
	建築模型、設備資料からみる	スポーツを目的とする建築物の特性を読み解く(例:模型、写真等、国立競技場立ちトイレ等)	ささえる
5 スポーツと教育	教本からみる	スポーツの普及と教育についてみる(例:近代体育の成立に関する教本、坪井玄道 Outdoor games等)	する、ささえる

③ 協賛展示(特別展示)

基本的には民間企業等の経費負担により、民間企業の発想やノウハウ、最新のテクノロジーなどを活用した魅力ある展示を通してスポーツの価値を伝えます。

協賛展示を展開する場所として、展示スペースのみならずオープンギャラリーの積極的な活用を図ります。

(2) 展示更新の考え方

① 常設展示の更新

常設展示の4つのテーマに沿って、展示ケース内の資料を入れ替え、なるべく多数の資料を一般に公開します。

② 企画展示スペース全体の更新

企画展示を全体的に更新、多様な切り口での企画展示を展開します。

③ 企画展示の展示ユニットや展示資料の更新

企画展示の開催期間中に、展示ユニットごと更新したり、あるいは特定の資料を期間限定で公開し、企画展示の部分的な更新を行うなど、企画展示開催中におけるリピーター獲得や話題づくりに繋がります。



展示室 空間活用イメージ